

～3月は「自殺対策強化月間」です～

支えよう・つなごういのち

♥ 誰にでも起こりえることだからこそ知ってほしい

自殺者数は交通事故死者数の8倍

2021年中の自殺者数は2万830人で、交通事故死者数の8倍です。幸手市でも平成28年～令和2年の5年間で41人が自殺で尊いいのちを落とされています。身近な人が自殺でいのちを落とす可能性があるという認識を持つことが大切です。

自殺の原因はさまざま

原因は健康問題、家庭問題、経済・生活問題などの要因が複雑に関係しています。これにより、心理的に追い詰められ、抑うつ状態やうつ病などの精神疾患を発症し、正常な判断ができない状態になっているのです。

♥ あなたにもできることがある

まずは気づくことから

身近な人に、元気が無い、眠そうにしている、食欲不振、口数が少なくなったなど、いつもと様子が変わったことはありませんか。

普段との違いに気づいたら……”一声”かけてみてください

＊「眠れてる？」「悩みや心配がある？よかったら話してみてください。」がきっかけになることも。

傾聴 相手の気持ちを尊重し、話をじっくり聴きましょう。

＊「大変だったね。」「よく話してくれたね。」の気持ちを添えて。

つなぐ 専門家の助けが必要だと感じたら、相談窓口につなぎましょう。

見守り 寄り添いながら、焦らせず見守りましょう。

【こころの相談に関する窓口】

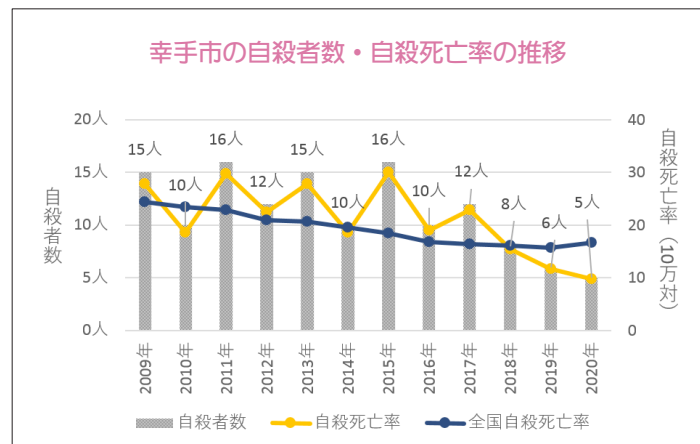
- ・こころの相談（健康増進課） ☎ (42) 8421
- ・埼玉いのちの電話 ☎ 048 (645) 4343
☎ 0120 (783) 556
- ・チャイルドライン（18歳以下の子ども専用）
☎ 0120 (99) 7777



相談時間などは
こちら



問合せ 健康増進課 ☎ (42) 8421



幸手市高齢者・障害者地域見守り支援ネットワーク

○どんな活動をしているの？

高齢であっても、障がいがあっても、住み慣れた地域で安心して自立した生活ができるよう、地域住民、民間事業者、その他関係機関および行政が連携して、「幸手市高齢者・障害者地域見守り支援ネットワーク」を構築しています。

地域全体で支援が必要な人を見守る体制をつくり、より良い支援を行うことを目的としています。

○ネットワーク連携連絡実績（延べ1,213件）

集計期間：令和3年4月1日～12月31日

内訳（一部） 登録機関数（152）

	件数	割合
医療機関関係者	328	27.0%
介護関係者	199	16.4%
民生委員・児童委員、 区長など市民	145	12.0%
その他	541	44.6%
合計	1,213	100%

○気になる高齢者・障がい者の情報連絡先

【障がい者】

◆幸手市障害者虐待防止センター（幸手市社会福祉課内）

☎ (42) 8435・FAX (43) 5600

【高齢者】

◆幸手東地域包括支援センター（ウェルス幸手内）

☎ (53) 6151・FAX (53) 6160

担当地域：権現堂川・吉田・八代・さかえ・さくら小学校区

◆幸手西地域包括支援センター（旧香日向小学校内）

☎ (40) 3443・FAX (44) 0870

担当地域：幸手・行幸・長倉・上高野小学校区

◆幸手市高齢者・障害者地域見守り支援ネットワーク事務局（幸手市介護福祉課内）

☎ (42) 8438・FAX (43) 5600



幸手駅東西自由通路

階段アート

作品決定!!

『幸手の好きなところ、幸手の自慢、自分の子供や大切な人に伝えたい大好きな幸手』をテーマに36作品の応募がありました。

採用作品は3月上旬にお披露目します。また、応募していただいた全作品を幸手駅東西自由通路に展示します。駅をご利用の際はぜひご覧ください。



▶「さっちゃん和桜のトンネル」
（東口階段）

齋藤 真歩さん（市内在住）

「大好きなさっちゃんと、さっちゃんの好きな場所である権現堂の桜並木のトンネルを描きました。さっちゃんが見切れないように気をつけたのと、階段アートでは一番下が目を引くのでそこに主役を配置しました。」

◀「花と人がつながる街」
（西口階段）

松本 萌恵さん（市内在住）

「幸手は地域の方々に見守られ、成長できる街だと思います。権現堂では1年を通して次から次へと様々な花が咲き誇り、次の花にボタンタッチしていきます。幸手は赤ちゃんから大人までみんな仲良し。権現堂の花のように人々はつながっている。そんなイメージで描きました。」



--- 幸手駅東西自由通路階段アート入替工事のお知らせ ---

階段アートの入替工事に伴い、幸手駅東西自由通路の階段が使用できなくなります。工事期間中はエレベーターまたはエスカレーターをご利用ください。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

期間 3月8日（火）、9日（水）

時間 午前10時ごろ～午後3時ごろ

問合せ 秘書課 ☎ (43) 1111 内線 224